

第4回光技術シンポジウム（案）
OSTEC 第67回講演会
「生活・生命における光ーライフフォトニクスー」

主催；産業技術総合研究所・光技術研究部門、大阪科学技術センター

協賛；（財）光産業技術振興協会、応用物理学会有機分子・バイオエレクトロニクス分
科会、（財）イメージ情報科学研究所

<開催趣旨>

かつてない少子高齢化社会を迎える 21 世紀のわが国は、情報通信技術（IT）、ライフサイエンス、ナノテクノロジー・材料、環境・エネルギーという重点研究開発分野を進展させることによって、前途ある豊かな福祉高齢化社会を形成して行くことが大きな課題となっています。光技術はこれらの重点分野を支え、かつ変革をもたらす重要なコア技術として期待されています。このような背景のもと、光技術研究部門では、光技術が光情報通信・光機器産業等の先導となると同時に、種々の技術基盤となる汎用性を有しているという特徴を生かした研究開発を行っています。そこで今年度、当研究部門の研究の柱である「光情報通信」に加えて、新たに「生活・生命における光」の利用を目指した研究展開を図ることを目的として、本シンポジウムを計画しました。新たな「光技術の利用分野」を開拓すると共に、これらを産業化に結びつける端緒とするためにも、多くの方々のご参加を期待致します。

<日時・場所>

日時：2002 年 10 月 4 日（金）、10:00-17:30

場所：大阪科学技術センター 8F 大ホール

<講演内容>

・ 基調講演

21 世紀の家庭生活ー電力・通信（仮題）（関西電力総合技術研究所所長、長谷川泰三）

・ 日本再生の光産業（浜松ホトニクス株式会社代表取締役社長、晝馬輝夫）

・ 動物の眼、バクテリアの眼、機械の眼

（奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科長・教授、片岡幹雄）

・ 五感情報通信（東京大学先端科学技術研究センター教授、廣瀬通孝）

・ -----<以下、産業技術総合研究所内講師>-----

・ バイオ共役光受容ナノマテリアルの創生（平賀隆）

・ 五感の計測と BME コミュニケーション（ライフエレクトロニクス研究ラボ、外池光雄）

・ 軟 X 線顕微鏡（眞島利和）／硬 X 線顕微鏡（田村繁治）

・ 光と通信と情報の間（グリッド研究センター、工藤知宏）